

5 お手入れ

表面が汚れたときは、柔らかい布で乾拭きします。
汚れがひどいときは、柔らかい布を中性洗剤を少量入れた水に浸し、よく絞ってから拭きます。

注意 ※シンナー・ベンジン・アルコール・油類・化粧品などは表面の仕上げを傷めますので
使用しないでください。

6 主な仕様

本体寸法	113(W)×155(H)×77(D)mm	使用環境	屋内(0℃~40℃)
本体重量	約400g	人感知センサー	感知距離:0~2m (センサースイッチ「入」時のみ有効)
電源	DC5V	メッセージ録音再生	チャンネル数:2チャンネル 録音再生時間:各チャンネル最大約90秒
消費電力	約3W		
音声出力	2W(最大)		
ACアダプタ	AC100V(50/60Hz)コード長:1.8m		

— 保証書 —

本商品は万全な検査を行い高品質を確保しております。保証期間中通常のご使用において万一故障が発生したときには、無償修理致します。修理はお買い上げ店まで、保証書を添えてお申し付け下さい。保証期間はお買い上げ頂いた日から1年間です。なお、次の場合には、保証期間中であっても修理に要した実費を頂きます。

- (1) 天災などの不可抗力および、異常電圧による故障
- (2) 誤ったご使用方法、不注意による故障、分解・改造による故障
- (3) 保証書の提示がない場合

本商品の保証は日本国内に限ります。

●取扱販売店名および、お買い上げ年月日の記入のなきものは無効となりますので、必ずご確認ください。

お客様のお名前

ご住所 〒

お電話

お買い上げ日

年 月 日

取扱販売店



群馬電機株式会社

〒376-0101 群馬県みどり市大間々町大間々760
TEL:0277-73-2417(代) FAX:0277-73-2419

ラク録ポップ
音声録再機 MC-N01

取扱説明書(兼保証書)

Produced by
GUN-DEN

この度は本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために、この取扱説明書を必ずお読みください。
また、この取扱説明書を大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用になる前によくお読みの上、必ずお守りください。

このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告 「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

ACアダプタの交流電源は100V(50/60Hz)以外は使用しない。
●火災・感電・故障の原因になります。

付属のACアダプタ以外は使用しない。
●火災・故障の原因になります。

ACアダプタの金属部にほこりが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込む。
●ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、火災の原因になります。

ACアダプタのコードやプラグが傷んでいるときは使用しない。
●火災・感電・ショートの原因になります。

濡れた手で本体やACアダプタなどに触らない。
●感電の原因になります。

分解・改造をしない。
●火災・感電・故障の原因になります。

煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、ACアダプタを抜く。
●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

屋外で使用しない。
●屋外などで使用すると、風雨などで、感電・故障などの原因になります。

注意 「傷害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示します。

温度が低い場所(0℃以下)、温度が高い場所(40℃以上)や、湿度が高い場所(90%RH以上)では使用しない。
●動作不良・故障の原因になります。

内部に異物や水分を入れない。
●火災・感電・故障の原因になります。

ACアダプタを抜くときは、必ずACアダプタ本体を持って引き抜く。
●電源コード破損の原因になります。

ACアダプタのコードをねじらない。
●コードをねじると、途中で断線し、火災・感電・故障などの原因になります。

火気の近くや、直射日光が長時間当たる場所で使用しない。
●変形・故障の原因になります。

不安定な場所や、振動の多い場所に置かない。
●落ちたり倒れたりすると、けが・故障の原因になります。

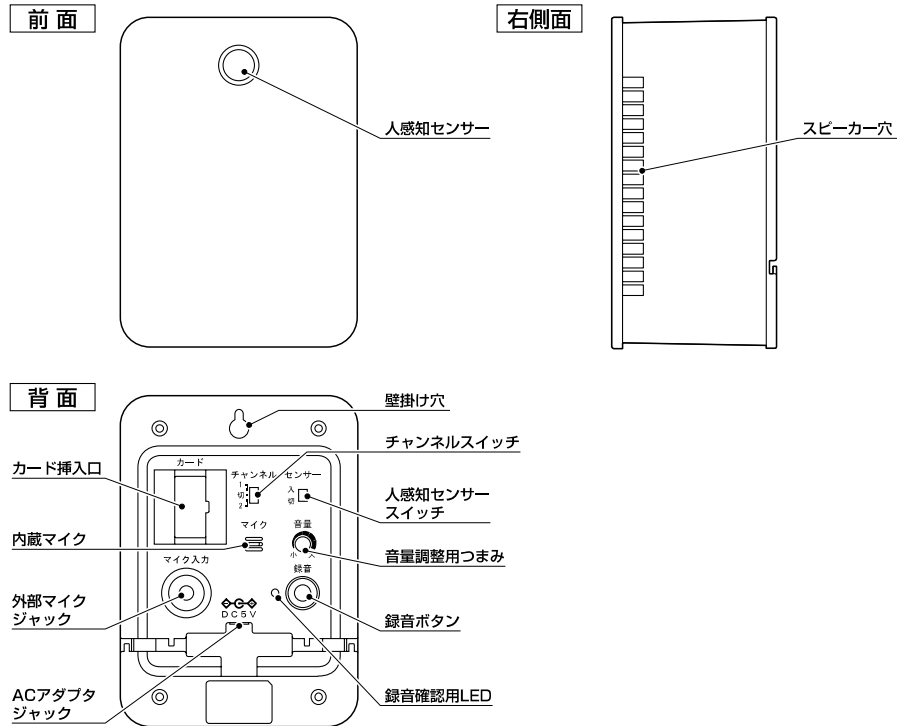
本機の上に重いものを置かない。
●バランスがくずれて倒れたり、落下して、けが・物的損害などの原因になります。

1 ご使用の前に

本体と下記付属品がすべて揃っていることをご確認ください。

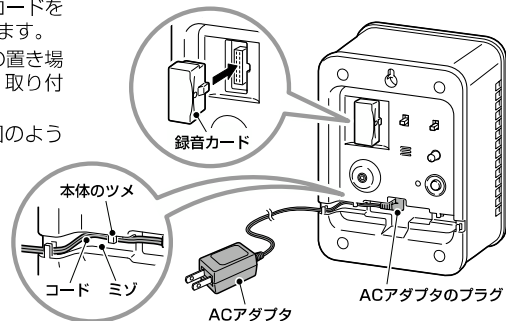
- 録音カード AD-CD1 1
※録音カードは本体に挿入してあります。
- ACアダプタ 1
- 取扱説明書（兼保証書） 1

2 本体各部の名称



3 準備する

- 本体にACアダプタのプラグを差し込み、コードを本体のツメに引っ掛けて、ミソにはめ込みます。
※ACアダプタはご使用になる状況（本体の置き場所や電源コンセントの位置）によって、取り付ける向きを選んでください。
- 録音カードが挿入されていない場合、右図のように挿入します。



4 使い方

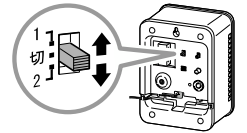
- ご使用のときは、ACアダプタを電源コンセントに差し込んでください。
- 録音カードが挿入してあることを確認してください。

注意

※録音カードが挿入されていないと録音・再生ができません。
※録音カードを本体に挿入するとき、または引き抜くときは、本体のチャンネルスイッチを必ず「切」にしてください。「切」にしないと、録音カードに録音したメッセージが消える場合があります。

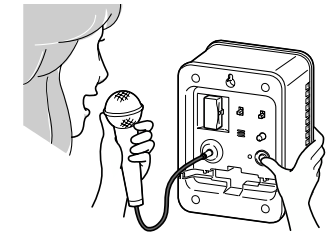
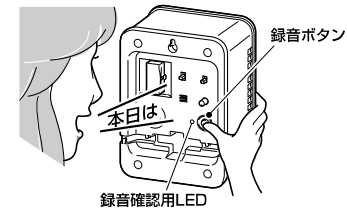
1 録音する

- ①チャンネルスイッチを録音したいチャンネル（「1」または「2」）に合わせます。
※チャンネル「1」、「2」に、それぞれ別のメッセージを録音することができます。



- ②録音ボタンを指で押したままで録音確認用LEDが赤色に点灯したら、内蔵マイクに向かってメッセージを録音します。
※周囲の音も録音されますので、静かな場所で録音することをおすすめします。

※外部マイクを使用して録音する場合、外部マイクジャックに外部マイクのプラグを差し込み、手順②と同じ方法で外部マイクに向かってメッセージを録音します。



- ③録音を終了するときは、メッセージ終了後、1秒以上経過してから録音ボタンを離します。録音確認用LEDが消灯に変わり再生モードになります。

注意

※録音ボタンを押し、録音確認用LEDが赤色に点灯すると、以前に録音した音声は消去されます。

- ④人感知センサーが「入」の場合、録音を終了すると自動的に1回再生され、録音したメッセージを確認することができます。「切」の場合、録音したメッセージを繰り返し再生します。

2 再生する

- ①チャンネルスイッチを再生したいチャンネル（「1」または「2」）に合わせます。選択したチャンネルのメッセージを再生します。
- ②再生音は音量調整つまみで適当な音量にします。時計回りにまわすと音量が大きくなります。
- ③人感知センサーを使用する場合、人感知センサーを「入」にします。センサーが人体を検知すると、録音したメッセージを再生します。



注意

※人感知センサーは電源を入れた直後から30秒間は動作しません。
※人感知センサーは原理上、犬などの動物や車、ストーブなど、人以外の熱源で動作する場合があります。
※人感知センサーの前にシール等を貼ると、感度が低下することがあります。
※人感知センサーは、外気温などの環境により、感知距離が変わることがあります。

